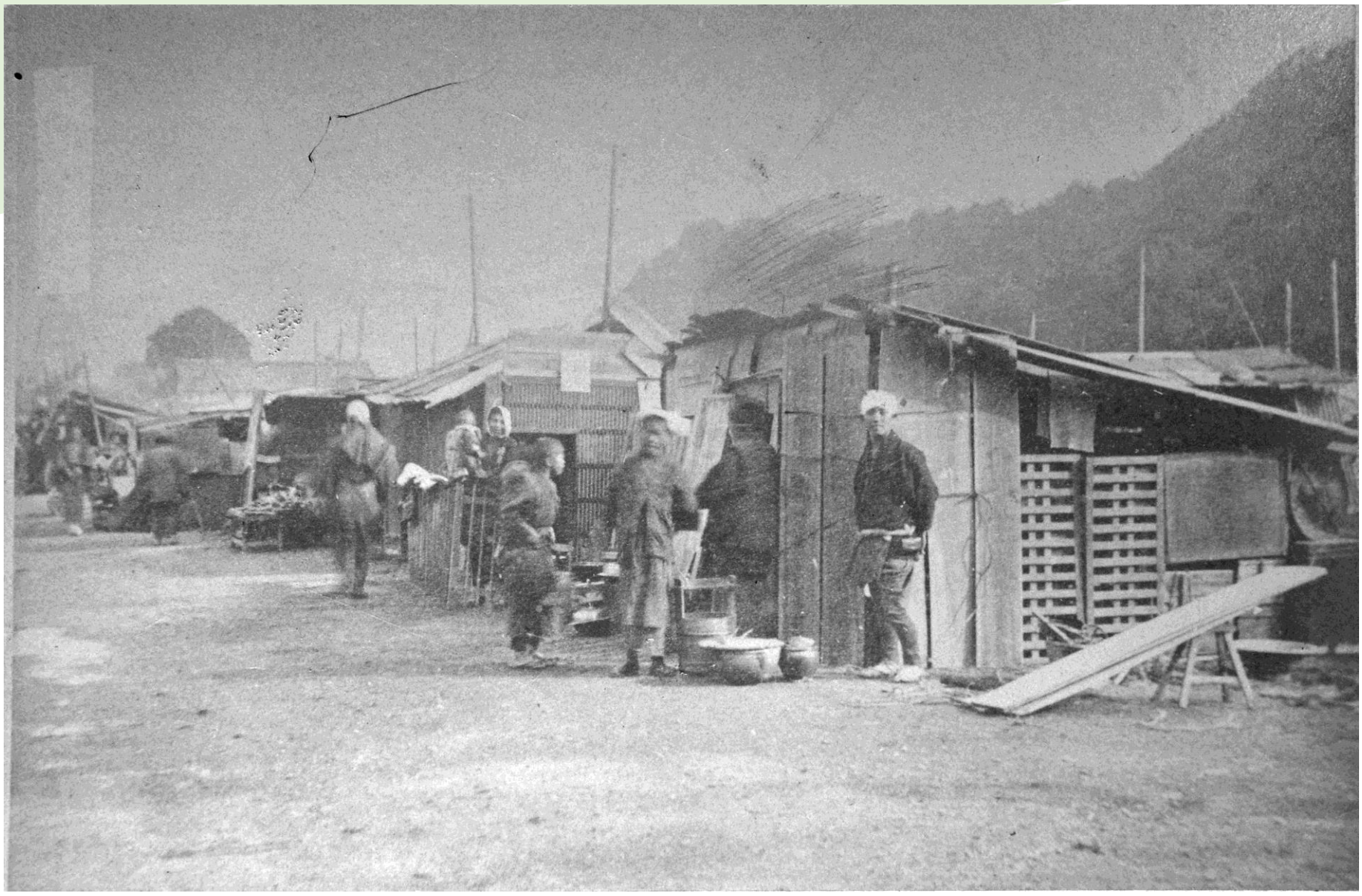
アーカイブ写真11

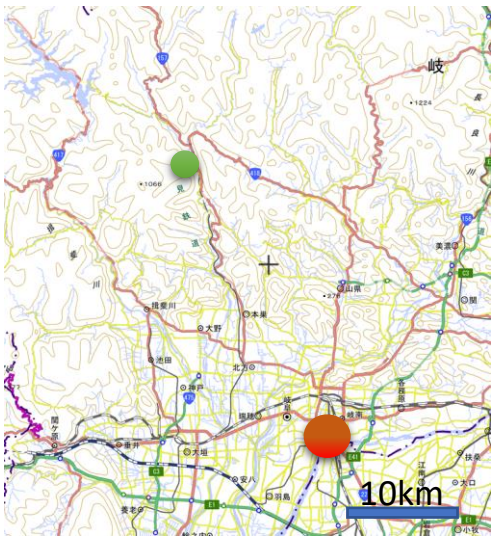
震災後の生活



当時の仮小屋（避難所）の様子
（岐阜県図書館蔵「濃尾大震災写真」－笠松市中）

・・・（余震が毎日続いたので）家へは危のて全然はいれんから、ちょっと離れた畑に、麦や稲をかける”はさ”ていう木でむしろかぶせて小屋をさしましてね。屋根は、紙を干す板で、五、六軒ぐらい共同で小屋さして住んどったです。・・・

（岐阜県図書館(1970)：「山と水に生きる－濃飛古老の聞き書き－中・西濃編」美濃市在住の後藤治郎さんの回想）



地理院地図を使用